



かなえママ

きよーくん

かけがえのない命を守ろう

シートベルト着用効果体験

関市立むげがわ保育園

【講演会型+体験活動型】

むげがわ保育園では、年長親子を対象に、JAF を講師に招いて「シートベルト着用効果体験」を実施されました。昨年度も事業に応募されましたが残念ながら選に漏れ、今年度やっと実施することができたそうです。

当日は講師のお話や DVD 視聴、実際に体験車に乗っての活動など、バラエティに富んだ活動を通して、親子でシートベルトの大切さについて考えることができました。

【主催者の願い】

- ・小学校入学を控えたこの時期に、親子で交通安全について考える機会として欲しい。
- ・大切な命を守るために、体験を通してベビーシートやチャイルドシート、シートベルトの重要性を学んで欲しい。

【当日の活動】

*園長先生や保護者会長さんのあいさつの後、JAF の方からお話を聞いたり親子でDVDを視聴したりし、シートベルトの重要性について学びました。



- ・岐阜県のチャイルドシートの着用率 86%と意識は高いですが、年長クラスになると着用率は 50~60%に下がるそうです。
- ・シートベルトは 140cm以上の身長を目安としています。それより小さいと、シートベルトが首にかかる危険性があるため、ジュニアシートなどを使用してほしいとのことでした。

*JAF の方から、正しいチャイルドシートの取り付け方についての説明を聞きました。

- ・ヘッドレストが取れば外しましょう。
- ・チャイルドシートを取り付ける段階では、背もたれを倒して隙間を作りましょう。
- ・最後にシートとチャイルドシートを密着させましょう。(チャイルドシートを固定させ、最後に背もたれを起こして密着させます。)



*外に出て、体験車でシートベルトの着用効果を体験しました。



- 体験車は、時速5km（早歩きのスปีド）でコンクリートの壁にぶつかる設定がされています。
- わずか時速5kmでもぶつかる時の衝撃は大きく、親子ともども、シートベルトの大切さを体感することができました。

*まとめ

- 時速50kmのスปีドでぶつかることと今体験した100倍の衝撃を受けること、安全運転をしても事故にあう可能性はあることについて、JAFの方から話がありました。だからこそ、大切な命を守るためにシートベルトやチャイルドシートなどをきちんと着用しましょう、という話で会が締めくくられました。
- 園長先生からは、今回親子と一緒に体験したことで、シートベルトの大切さを親子で再認識してもらえれば、というお話がありました。
- 保護者会長さんからは、講師の先生へのお礼とともに、こうした機会を作ってくださった園に対しての感謝の言葉がありました。

【取材を終えて・・・】



「小学校入学前のこの時期に、大切な命を守るために親子で考える機会をもってほしい」という願いにあふれる家庭教育学級でした。今回の体験は、保護者にとっても子どもにとっても記憶に残るものとなったことでしょう。

今年度も多くの家庭教育学級を取材させていただきました。依然長引くコロナ禍の中、さまざまな工夫を凝らして家庭教育学級の企画・運営をされている園や学校、学級が多くあり、関係者の皆さまの熱意やご努力をひしひしと感じました。今後も多くの情報を発信していきたいと思ひます。最後になりましたが、役員の方、担当職員の方、本当にお疲れさまでした。



R5年度の家庭教育学級担当者が決まったら
以下のことについてお伝えください！！

◇ R5年度 美濃地区家庭教育学級リーダー研修会について

1. 目的：家庭教育学級関係者が家庭教育学級の在り方や各市の事務手続き等に関する理解を深めたり、関係者同士が情報を共有したりすることにより、「学びのある家庭教育学級」が運営できるよう担当者（学校・保護者）の資質向上を図るとともに早期の情報共有を図り、計画立案に生かす。
2. テーマ：学びのある家庭教育学級をめざして
3. 対象：
 - ・小中学校、家庭教育学級役員（保護者）
 - ・乳幼児学級役員、幼稚園・保育所・こども園家庭教育学級役員（保護者）
 - ・小中学校家庭教育学級担当職員（教頭または担当職員）
 - ・幼稚園・保育所・こども園家庭教育学級指導者（担当職員）
 - ・乳幼児学級関係者
4. 日程および会場等

（「乳幼保こ園」・・・乳幼児学級、幼稚園、保育所、こども園を指す。）

市	郡上市		美濃市		関市	
種 別	乳幼保こ園	小中学校	乳幼保こ園	小中学校	乳幼保こ園	小中学校
月 日	令和5年4月21日（金）		令和5年4月20日（木）		令和5年4月18日（火）	
時 間	10:00～ 11:30	14:00～ 15:30	15:00～16:30		10:00～ 11:30	15:00～ 16:30
会 場 等	園、学校等の指定された場所で、保護者・職員が一緒に参加（オンライン開催）					

- 持 ち 物
- ① 県資料「令和5年度美濃地区家庭教育学級リーダー研修会」（事前に市の資料と共に、紙媒体で園・学校等に送付します。）
 - ② 家庭教育学級運営マニュアル「みんなで子育て」
 - ③ *乳幼保こ園 → 家庭教育プログラム（乳幼児期編）「みんなで子育てⅡ」
*小中学校 → 家庭教育プログラム（小中学校編）「みんなで子育て3」
 - ④ 前年度引継ぎ資料や過年度家庭教育学級年間計画（可能な限り）



②



③（乳幼保こ園）



③（小中学校）

そ の 他 案内は各市家庭教育担当課を通じて送付されます。参加者が決まり次第、乳幼児学級、園、学校から市の担当課に参加者名簿を提出してください。

*参加者の負担軽減のため、美濃地区は市の家庭教育学級説明会と抱き合わせて行います。